

目指せ！静岡茶マスター  
～小学生のための静岡茶講座～

静岡大学情報学部情報社会学科  
永吉研究室4年 杉本知音

# 目次

1. 自己紹介
2. 背景
3. 事業プランについて
4. 事業の将来性・展望
5. 今後の計画

# 自己紹介



- 静岡県焼津市(旧大井川町)出身
- 静岡大学情報学部情報社会学科 在学中
- 東京大学EDGE-NEXT, 米国シリコンバレーにて  
起業ゼミを受講
- 世界お茶まつり2019にて出店
- 2019年11月～ 8代目菊川茶娘として活動中

# 背景

- 子どもの頃からお茶が大好き
- 学芸員、お茶関連の経験
- 菊川茶娘としてもっと菊川をPRしたい
- SDGsに関心がある
- 小学生のための人材育成ゼミを開催したい



# プランの概要

事業プラン名	目指せ！静岡茶マスター ～小学生のための静岡茶講座～
事業の目的	静岡茶および「静岡の茶草場農法」への興味関心の向上
ターゲット	静岡県内在住の小学3～6年生
事業内容	年間を通して静岡茶に関する講座を受講し、修了したら「静岡茶マスター」の称号と認定証を授与

# 目指すこと

01 理解を深める



02 興味関心の向上



03 未来を担う人材育成



04 地域活性化

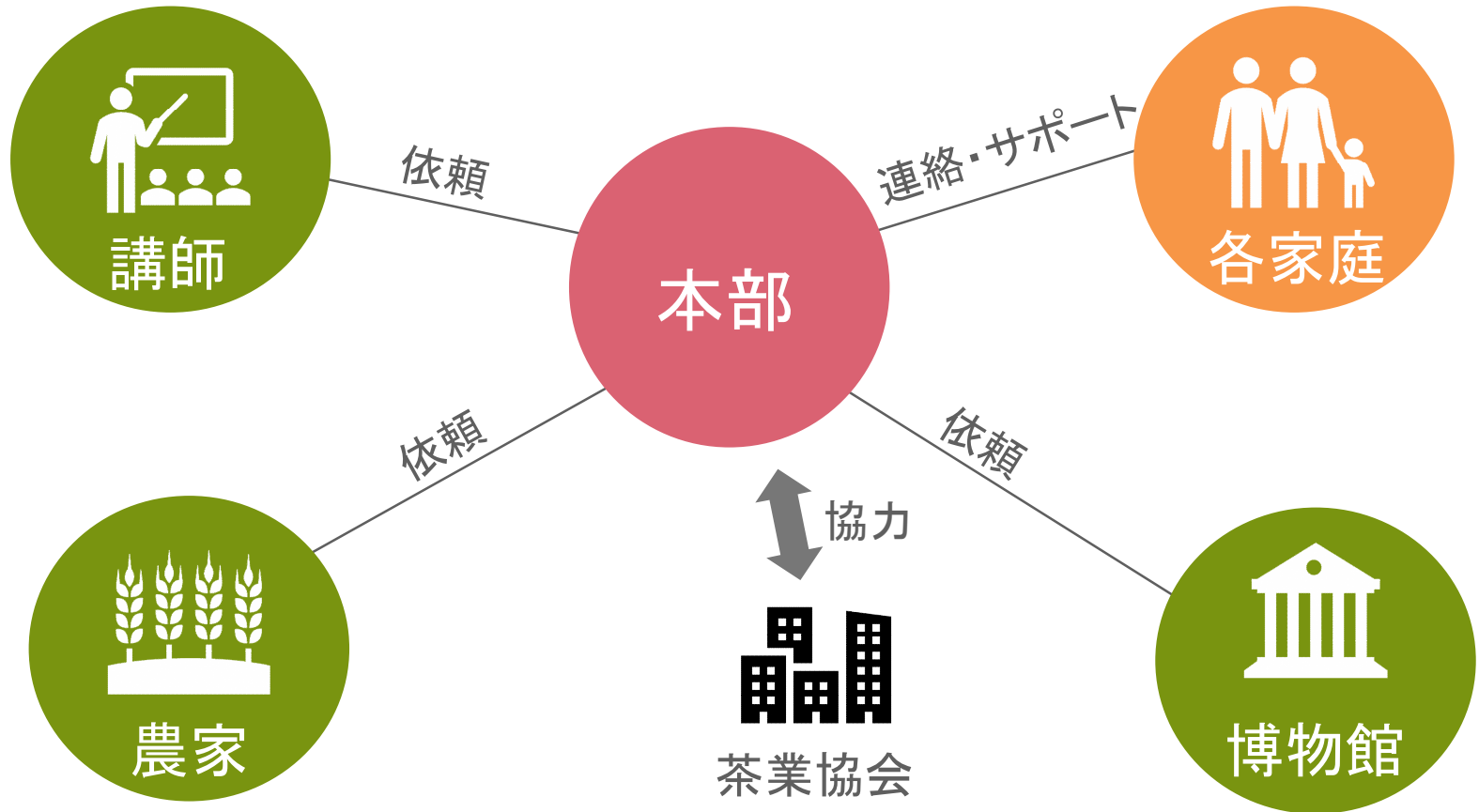


# 事業内容

- 静岡県内在住の小学3～6年生
- 年間講座(座学&実習)



# 事業の体制





# 講座内容

## 目指せ！静岡茶マスター ～小学生のための静岡茶講座～



- ・お茶が大好き！
- ・新しい体験をしてみたい！
- ・地元についてもっと知りたい！

という小学生の皆さん、大歓迎！！

1年間の講座を修了したら、「静岡茶マスター認定証」を授与します！

対象：静岡県内在住の小学3～6年生 20名(先着順)

参加費：各回 2,000円(参加時に徴収致します)

場所：講座毎に異なります。集合場所までは各自で来て頂き、会場までの交通費・バス等は弊社が負担します。番外編で静岡茶関連のイベント参加等もあります(参加無料)。

### 年間講座(例)

- 3月 キックオフ、お茶の種類、淹れ方講座
- 4月 ふじのくに茶の都ミュージアムを見学してみよう！
- 5月 茶摘み体験をしよう！
- 6月 お茶の飲み比べをしてみよう！
- 7月 日本茶インストラクター〇〇先生の講義
- 8月 お茶屋さんと一緒にアイデア大会をしよう！
- 9月 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」ってなに？
- 10月 地元の魅力に迫る！～「静岡の茶草場農法」を見学してみよう！～
- 11月 お茶屋さんに密着！～お茶を販売するまでの工程を見てみよう！～
- 12月 手揉み体験をしてみよう！
- 1月 お茶がカラダにいいって本当？～お茶の成分と健康効果について学ぼう～
- 2月 未来のために何ができるかな？～SDGsを考えよう！～
- 3月 成果発表・修了式 \*成果物は〇〇図書館に展示します

# 類似サービスとの比較

## ①抹茶体験・お茶関連 イベント

一過性がある

## ②博物館見学

自分で理解するには限界  
がある

## ③子供向け年間講座

静岡茶や「静岡の茶草場農法」に関しては無い



# 実現可能性

01

低予算

02

東大EDGE-NEXTで学んだノウハウ

03

大学で取得した博物館学芸員の資格

04

菊川茶娘の活動の一環

05

世界お茶まつりやサークルでの実績

日本茶喫茶スタイルコンペティション最優秀賞(2019)/日本茶Next Generation大賞受賞(2020)

# 事業の将来性



## 本講座のOB・OG

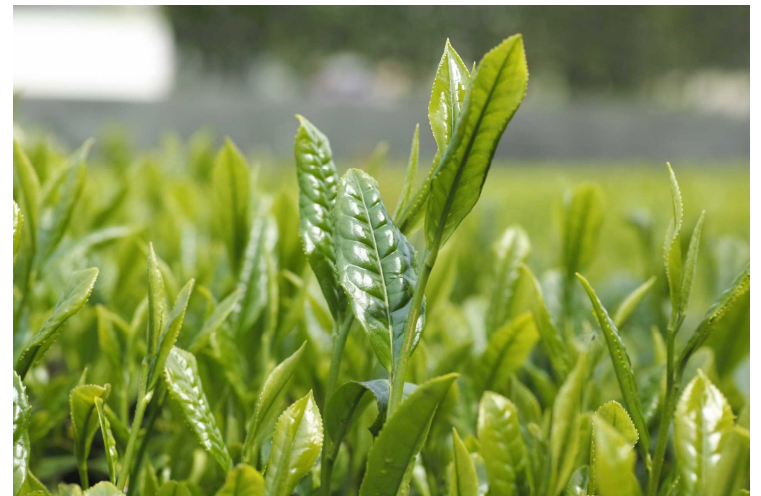
**01** →運営スタッフや講師、発信者、農家の後継ぎなどに

## ターゲットの拡大

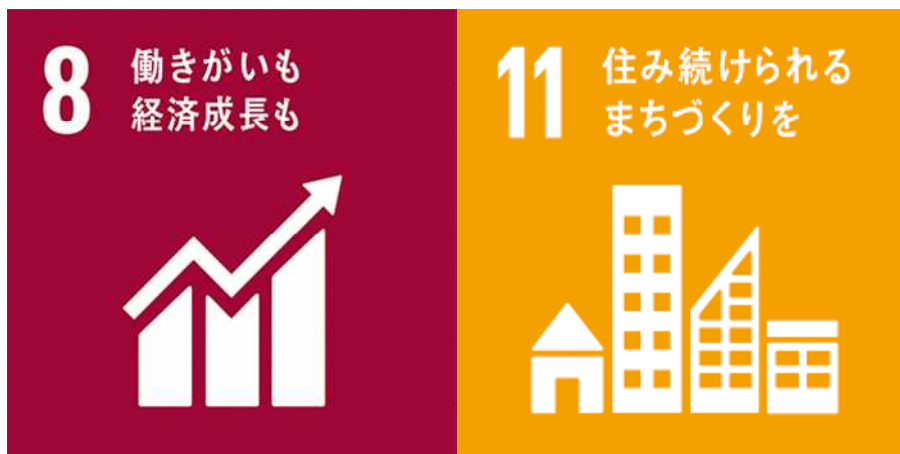
**02** →県外出身の大学生や留学生を対象に

## 地域貢献

- 「茶の都しずおか」としての資質が高まる
- 「静岡の茶草場農法」の知名度向上
- 歴史や伝統の継承
- 後継者不足の解消
- 静岡茶の消費拡大
- 地元への愛着



# SDGsへの取り組み



地域の製品の促進・  
地域の文化遺産を大切にする



生産の様子を学び、  
「つかう責任」の習慣

# 事業スケジュール



Jan.2021  
メンタリング

Mar.2021  
関係者にアポ

Aug.2021  
実証実験@菊川

Sep.2021  
フィードバック

Oct.2021  
ブラッシュアップ

Jan.2022  
始動(1期生募集)

# 資金計画

(単位:千円)

	1年目	2年目	3年目
A 売上原価	480	480	480
人件費	360	360	360
広告費	2	2	2
B 支出計	362	362	362
C 利益	118	118	118

- ・1講義あたり2,000円として $2,000(\text{円}) \times 20(\text{人}) \times 12(\text{回}) = 480,000$
- ・基本的に自分で運営する。サポートが必要な場合はボランティアを募る。
- ・専用サイトを開設する。



ご清聴ありがとうございました！

---

- E-mail: [sugimoto.tomone.17@shizuoka.ac.jp](mailto:sugimoto.tomone.17@shizuoka.ac.jp)
- Facebook: <https://m.facebook.com/sugimoto.tomone>
- Web: <https://www.shizuoka.ac.jp/nagayoshi-lab/>